

令和元年 7 月

議会報告会
～市民と議会の意見交換会～
資 料

上山市議会

予算特別委員会

新年度予算

平成31年度一般会計の当初予算は、前年度と比較し1・3%減の141億円とするものです。

新年度は、「第7次上山市振興計画」の前期計画の最終年度であり、総仕上げの年であることから、子育て支援、企業誘致や雇用対策、空き家対策、安全安心なまちづくり等の施策に集中すべく提案されたものです。

主な事業

- ・病児保育事業開始に向けた取組み
- ・待機児童解消への保育士確保対策
- ・待機児童解消までの総合こどもセンター「めんごりあ」での緊急預かり事業の実施
- ・台湾・タイへのプロモーションの実施
- ・毎日ウォーキングの市民無料化による健康づくりの推進
- ・乳幼児インフルエンザ予防接種及び新生児聴力検査への助成
- ・宿泊型産後ケアや乳房ケア、育児家事支援事業の実施
- ・空き家等解消に向けたNPO法人（仮称）かみのやまランドバンクへの助成
- ・かみのやま温泉駅前広場に係る

基本設計及び立地適正化計画の策定

そのほか、国民健康保険特別会計、公共下水道事業特別会計、介護保険特別会計など7会計と水道事業会計の予算が計上されました。

なお、新年度予算は、全議案を原案のとおり可決しました。

質疑

委員会審査の際に行われた質疑の主なものは、次のとおりです。

一般会計

委員 移住推進事業費について、本市に移住し、本市の企業に勤めた場合、1人につき100万円を補助するとあるが、詳細は。

市政戦略課長 東京圏から移住し、本市の企業に就職して定住につながった場合に補助するものです。

委員 地域おこし協力隊推進事業費について、英語教育に携わる日本人の隊員を採用するメリットは何か。

学校教育課長 小学校での外国語教育の本格展開がなされることを踏まえ、意思の疎通がより図られるよ

う日本語が堪能な人材を採用することにしたものです。

委員 友好都市ドナウエッセンゲン市への学生派遣の費用負担の軽減と盟約締結から25周年の記念行事は。

庶務課長 補助率を上げる考えはありませんが、上山明新館高校の生

徒は住所地に関わらず補助対象とします。今のところ25周年記念行事については考えておりません。

委員 市営バス市内循環線について、利用状況は。また、回数券や定期券を導入する予定はないのか。

市政戦略課長 市内循環線の利用

平成31年度予算の内訳

(万円)

会計別	31年度 当初予算額	30年度 当初予算額	前年対比 (%)
一般会計	141億0,000	142億8,000	▲1.3
国民健康保険特別会計	34億9,000	33億3,000	4.8
公共下水道事業特別会計	15億1,000	14億8,500	1.7
農業集落排水事業特別会計	1億4,800	1億4,900	▲0.7
介護保険特別会計	41億2,600	39億9,200	3.4
浄化槽事業特別会計	1,720	1,590	8.2
施設貸付事業特別会計	-	5,600	皆減
後期高齢者医療特別会計	4億3,200	4億3,700	▲1.1
産業団地整備事業特別会計	4億7,000	5億8,500	▲19.7
合計	242億9,320	243億2,990	▲0.2

水道事業会計	収益的	収入	8億2,300	8億1,900	0.5
		支出	8億400	8億800	▲0.5
	資本的	収入	1億3,500	1億7,600	▲23.3
		支出	3億9,800	4億3,000	▲7.4

予算特別委員会

者数は増加傾向にあります。乗車料金は定額にしておりますので、回数券や定期券を導入する予定はありません。

委員 平成30年度東京都内で本市ファンクラブ設立のキックオフイベントが開催されたが、平成31年度の新たな取組は。

市政戦略課長 統一感のあるプロモーションを展開するとともに、仙台市でイベントを開催いたします。

委員 保育料について、平成31年10月より国の制度で3才児以上が無料となるが、本市が独自で実施している第3子以降の無料化は。

福祉事務所長 第3子以降の無料化も引き続き実施してまいります。

委員 保育士の確保と待遇改善について、考えは。

福祉事務所長 保育士の資格がある方であれば職を離れている方を民間保育所が雇用する場合に支援いたします。また、市の日々雇用職員の保育士の待遇改善を平成31年度から行います。

委員 民生委員が不在の地区があるとのことだが、現状と対応は。



キックオフイベントで本市の農産物をPR

福祉事務所長 本市の民生委員の定数は92名ですが、5地区に欠員が出ております。業務は地区会長からご協力をいただいております。

委員 温泉健康施設について、収支計画を示してから用地買収や事業者募集を行うべきではないか。

市長 事業者募集と合わせて、収支計画も作成してまいります。

委員 ブックスタート事業について、乳児が早期に絵本に触れる機会として重要だと思うが、事業中止の理由は。

健康推進課長 事業を見直し、一旦取りやめとしましたが、今後も他の手法により絵本に触れる機会を設けてまいります。

けてまいります。

委員 公衆浴場活性化支援事業について、現在、配管内に温泉の成分が付着して湯量が減少しており、数年後、配管が詰まる恐れがある。湯量確保のため上山温泉公衆浴場補助金を増額し対応するべきでは。

市長 上山市公衆浴場連絡協議会及び担当課にご相談願います。

委員 毎日ウォーキングの参加者への健康関連の調査や医学的裏付けを収集する取組みは。

健康推進課長 平成31年度はどのようなデータを取るか調査を行い、平成32年度にデータ収集できるような取組みを検討してまいります。

委員 市民の健康推進活動への理解が進むことで、温泉健康施設のプールの利用人数が増えることが見込まれる。そこで、現在20メートルプールとしている設計の仕様を25メートルに見直すべきでは。

健康推進課長 20メートル以上という表現になると思います。

委員 芳刈放牧場について、今後の運営の展望は。

市長 乳牛を預ける戸数が減少し



継続することになった市営芳刈放牧場

ていきましたが、増加する見込みとなったので、当面運営を継続してまいります。

委員 有害鳥獣対策事業費について、有害鳥獣捕獲奨励金制度の見直しを行うが、変更する支援内容は。

農業夢づくり課長 現在1000円である幼獣の捕獲については3000円に引き上げ、イノシシ成獣の夏期捕獲については1万8000円を1万7000円にするものです。

委員 ブランド化推進事業について、農産物コーディネーターの取組み状況は。

農業夢づくり課長 平成30年度は

予算特別委員会

紅千柿を使用した商品開発に取り組みました。平成31年度には発売される予定です。

委員 二日町プラザの平成30年度のネーミングライツの応募状況は。また、募集に係る今後の展開は。

商工課長 二日町プラザに関わる企業を含め4社に打診しましたが、その他の企業も含め募集期間内に応募はありませんでした。今後も市内企業を中心に働きかけてまいります。

委員 駅前広場の基本設計について、500名に対して実施したアンケートの結果を1度市報で示したが、市民の事業に対する認識や理解は。

建設課長 まだ認識されていないと考えており、基本設計の際に十分に市民の理解を得て進めてまいります。

委員 駅前広場の基本設計について、平成31年度の方針は協議会を設立することだが、内容について市民意見は反映されるのか。

建設課長 協議会を通じて、市民の意見が反映される基本設計を作成したいと考えています。

委員 駅前広場の基本設計について、民間の駐車場等を含み策定された整備検討範囲の根拠は。



地域を守る消防団員に防寒着の支給を

建設課長 補助金の件数を対平成30年度比で5件増の15件としており、申請状況を見ながら対応してまいります。

委員 消防団の全員に支給予定の防寒着の詳細は。

消防長 冬期の活動の際に着用するもので、消防団員の活動を支えるため、防水性、透湿性等、機能性に配慮したものを検討してまいります。

委員 小学校のブロック塀改修工事について、詳細は。

管理課長 大阪北部地震によるブロック塀倒壊の事故を受けて、上山小学校と西郷第一小学校の敷地内のブロック塀を撤去し、目隠しフェンスやガードレールに変更するものです。

委員 登下校の安全対策について、平成30年度にクマが出没した際、安全確保のためスクールバスで対応したことがあったが、平成31年度は。

学校教育課長 基本的に地域全体で安全確保の体制を作りますが、緊急時には、スクールバスを使用するなどの対応も検討いたします。

委員 ICT支援員の派遣計画と各小中学校のホームページの更新についての考えは。



駐車場の整備が予定される旧尾形家住宅

学校教育課長 平成31年度はモデル校を1校指定し、ICT支援員を年間12回派遣する予定です。ホームページの更新についてもICT支援員を活用し対応してまいります。

委員 重要文化財旧尾形家住宅の駐車場整備について、工期と整備する面積は。

生涯学習課長 毎年開催されている旧尾形家住宅コンサートまでには、大型バス3台や乗用車の駐車が可能。な駐車場を整備する予定で、面積は約1000㎡になります。

委員 榎下宿金山越について、保存活用計画や本庄郷土史を基に地域資源を生かした観光を視野に入れた整備を図れないか。

予算特別委員会

生涯学習課長

平成30年度に策定する史跡保存活用計画の周知を図りながら保存や活用のための整備について話し合いを進めてまいります。

委員 消費税増税の市民に対する影響をどう考え対応するか。

市長 消費の落ち込み等が予想されますが、社会保障を充実するための財源でもあるので、プレミアム商品券なども含め対応してまいります。

介護保険特別会計

委員 介護サービスについて、介護保険を利用した住宅改修や福祉用具購入の際の支払方法の改善を。

健康推進課長 現在は利用者が全額支払った後に自己負担分を除いた額を交付していますが、自己負担分のみを支払う方式も選択できるように改めてまいります。

健康推進課長 検討課題だと考えております。



金山越の伝一里塚

補正予算（平成30年度）

委員会では、付託された議案6件について審査しました。

一般会計補正予算（第6号）

17億900万円を追加し、予算の総額を167億5500万円とするものです。

補正の主なもの

- ・蔵王フロントエリア工業団地内の土地の処分に伴う市債の繰上償還に係る経費

国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

3億8900万円を追加し、予

算の総額を37億5600万円とするものです。

公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）

一般会計からの繰入金を減額し、繰越金を増額するもので、予算の増減はありません。

介護保険特別会計補正予算（第3号）

6400万円を減額し、予算の総額を39億5500万円とするものです。

施設貸付事業特別会計補正予算（第1号）

2億5900万円を増額し、予算の総額を3億1500万円とするものです。

産業団地整備事業特別会計補正予算（第2号）

2億7800万円を減額し、予算の総額を3億745万3千円とするものです。

以上、議案6件は原案のとおり可決しました。

質疑

委員会審査の際に行われた質疑の主なものは、次のとおりです。

一般会計

委員 福祉型小さな拠点づくり事業費補助金の交付対象者と件数及び内容は。また、今後も推進するののか。

健康推進課長 補助対象者は民間施設で1件です。事業内容は高齢者の生活支援と居場所づくりです。今後も高齢者支援の拠点づくりを推進してまいります。

委員 林業振興費について、事業費を減額補正する理由は。

農林課長 事業実績に応じた減額補正であり、対象面積に変更はありません。減額は、事業内容の変更に伴うもので、里山林や民有林の整備は計画どおり行われております。

国民健康保険特別会計

委員 平成30年度から国民健康保険は、市と県で運営する制度になったが、本市の国民健康保険税はどう変わったか。

税務課長 平成30年度課税額が、対平成29年度比で約1億円下がる見込みです。

